



# Japan Vegetarian Society

## Non-Profit Organization

1-19-23-1317, Miyahara, Yodogawa-ku, Osaka/532-0003, Japan  
Phone: +81-6-6868-9860, E-mail: inform@jpv.org, Web site: <http://www.jpv.org/>

2019年 6月 16日

### 第4回 日本ベジタリアンアワード 受賞者

#### 大賞 落合恵子 (おちあい けいこ) 東京都

作家。著書に『おとなの始末』、『質問 老いることはいやですか?』、『「わたし」は「わたし」になっていく』、『泣きかたをわすれていた』ほか多数。執筆と並行して、「クレヨンハウス」を東京青山、大阪江坂に主宰する。オーガニックレストラン「広場」では毎週月曜日をベジタリアン・マンデーとして菜食を提供し、我が国でのミートフリー・マンデーの推進に貢献している。また、食だけでなく、オーガニックコットンを素材とした洋服をデザインするなど、ヴィーガン志向者に適したライフスタイルの提供者でもある。第2回日本ベジタリアンアワード「MFM賞」受賞。

#### 農学賞 阿部一博 (あべ かずひろ) 大阪府

ベジタリアン学会の役員を担当。農学面から果実・野菜の植物学的特性を解析する研究を実施し、食品科学面からは植物性食品の微生物学・栄養学的な研究を実施して、研究成果が評価されて同学会から功労賞や論文賞を受賞。学術的シンポジウムを開催することで協会運営に協力。大阪府立大学名誉教授

#### ナチュラル・ハイジーン賞 松田麻美子 (まつだ まみこ) 米国在住

自然健康・治癒学博士。日本ナチュラル・ハイジーン普及協会会長。日米で「ナチュラル・ハイジーン」(ベジタリアニズム重視の自然健康理論)の普及に取り組んでいる。ガンなど生活習慣病のリスクを減らすプラントベースの食事を科学的に解説した『チャイナ・スタディー』(T・コリン・キャンベル著)の和訳や医学的著書『50代からの超健康革命』等の著作多数。2017年にはキャンベル博士の来日記念講演を主催した。

#### 料理家賞 いけやれいこ 神奈川県

ローフード指導者、ローフードシェフ、ナチュラル・ハイジーン(米国自然療法)食べ方指導者。誰でも楽しめるローフードのワークショップや野菜の食べ方講座は日本全国およびシンガポール、香港、アメリカなど国を超えて大好評。同時に各地でグローバルなベジタリアニズムの啓発に尽力している。2019年はクアラルンプール、マレーシアでもワークショップや講座を開催予定。

#### ジャーナリスト賞 加藤裕子 (かとう ひろこ) 東京都

生活文化ジャーナリスト。NPO 法人日本ベジタリアン協会顧問。著書に米国のベジタリアン事情等をレポートした『食べるアメリカ人』(大修館書店)など。現在、月刊フードジャーナル誌「今日は、ベジ気分!」を隔月で担当、様々なベジタリアンの活躍を紹介している。

#### フォトグラファー賞 エドワード・レビンソン 千葉県

写真家・エッセイスト

アメリカより来日し、在住40年。44年間のベジタリアン。日本国内外での写真展多数。鶴田 静のベジタリアン料理・菜食文化・ライフスタイルその他の著書のすべての撮影を担当。日本の菜食を中心とした自身の記事と写真を紙誌に寄稿、ANAの機内誌「WING SPAN」に5年間約60回の連載など。

**動物愛護賞 小口恭子 (こぐち きょうこ) 三重県**

自然療法の「はな犬猫医院」院長。獣医師としてアニマルライツの視点からベジタリアニズムの啓発を行っている。日本ベジタリアン協会の活動を長年サポートしている。著書『うさぎが逃げた!?—ある獣医師の診療日記』『モカちゃんからの贈りもの—自然療法と各種カロテノイドがもたらした奇跡』ほかにペンネームでも自然療法の本を出版。日本ベジタリアン学会評議員。

**地域活動賞 織戸啓 (おりと あきら) 三重県**

伊勢市の「こころカイロプラクティックオフィス」代表。市内で2店舗の施療院を運営。ミッションは人々が健康で夢と希望ある人生を実現するために誠実に貢献すること。健康に関するニュースレター発行や運動・食事・姿勢も含めた健康塾を毎月開催。カイロ専門学校の認定講師も任務。日本ベジタリアン学会認定アドバイザー

**オーベルジュ賞 ラ プティ トゥ ポルト 石川県**

“瀬々らぎの森の温泉カフェ”「ラ プティトゥ ポルト」は、川のせせらぎに癒される古民家にて、旬の恵みの野菜をふんだんに取入れ、心とカラダに優しいベジタリアン食を提供している。フランスの田舎に佇むような素敵なシャンブルドット（宿泊施設）も開設している。

**企業賞 未来食ショップつぶつぶ 鳥越路代 (とりごえ みちよ) 愛媛県**

オンラインショップ「おいしい雑穀専門店、未来食ショップつぶつぶ」の店長。ショップでは、日本生まれの雑穀ビーガングルメ料理「未来食つぶつぶ」を日々実践するのに欠かせない食材や道具を全て取り揃えている。ビーガンライフをサポートし、どなたにも、どのステップでも楽しんでいただいている。日本ベジタリアン学会認定アドバイザー

**企業賞 サン・クロレラ 京都府**

2019年12月に創業50周年を迎えます。「Health is Wealth = “健康は富”」というスローガンを掲げ、より豊かな健康長寿社会の実現に向け、クロレラを世界各地に届けている。クロレラは、ヴィーガンに不足しがちなビタミンB12の補給に最適な商品とされている。また、CSR活動として米国の動物愛護団体「The Gentle Barn」を支援している。

《第4回日本ベジタリアンアワード 運営組織》

制定：日本ベジタリアンアワード委員会

主催：日本ベジタリアンアワード委員会

共催：NPO 法人日本ベジタリアン協会

日本ベジタリアン学会

日本ベジタリアンアワード委員会

委員長：垣本 充 NPO 法人日本ベジタリアン協会代表、三育学院大学特命教授、歯学博士、国際ベジタリアン連合終身会員・元学術理事

委員：鶴田 静 菜食文化研究者、作家、日本ペンクラブ会員、日本文芸家協会会員、第1回日本ベジタリアンアワード大賞受賞

大谷ゆみこ ヴィーガン食研究者、㈱フウ未来生活研究所 CEO、第2回日本ベジタリアンアワード大賞受賞

高井 明徳 日本ベジタリアン学会会長、大阪信愛女学院短期大学学長、理学博士、染色体学会「牧野賞」受賞

西尾 俊治 ㈱フードジャーナル社代表取締役社長、ソイフードジャーナル誌編集長

【問合せ先】NPO 法人日本ベジタリアン協会 担当：橋本 晃一

〒532-0003

大阪市淀川区宮原1丁目19-23 ステュディオ新御堂1317号室

Tel:06-6868-9860 E-mail:jpvs.office@gmail.com

[URL:http://www.jpvs.org](http://www.jpvs.org)